

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
2. 輸出入規制・関税・通関規制・物流						
1	日機輸	日エクアドルEPAの未締結	・ここ5年の石油価格の下落による貿易赤字の傾向にもかかわらず、エクアドルはEUとFTAを締結、さらに米国、韓国との交渉及び太平洋同盟への加盟協議も進めている。これにより日本の製品やサービスはエクアドルの市場において他国よりも高額となり、競争力を失くしてしまう。日本からの輸入シェアは1.8%程度であり、ここ5年大きな変動なく推移している。	継続	・日本との早期FTA締結、あるいはFTA非締結国からの自動車輸入税緩和。	
5. 税制						
1	日機輸	移転価格文書の検証対象期間	・現地の移転価格税制上、期間検証が原則認められていない。現地の損益は外的な要因にも左右されるため、単年度で確実な利益を確保するような移転価格の設定は実務上非常に困難である。	継続	・OECD原則に則り、最低3年程度の通算検証を認めて頂きたい。	・移転価格税制（法人税法）
10. 環境問題・廃棄物処理・炭素中立関連の諸規制						
1	日機輸	不透明な環境法制	・環境法制（家電リサイクル法）の解釈が曖昧で、輸入量に比して達成不可能な回収量を義務付けられている。	変更	・法改正により規定を明確化して頂きたい。 ・製造者の把握できる範囲を超える、消費者のリサイクルに対する意識や慣習、回収施設のアクセスの良さなども考慮に入れて回収量を設定して頂きたい。 ・実輸入量に即した回収義務を設定して頂きたい。	・Ley Orgánica de ... LA GESTIÓN INTEGRAL DE RESIDUOS DE APARATOS ELÉCTRICOS Y ELECTRÓNICOS (RAEE)
11. 非効率な行政手続き・予見性を欠く法制度等						
1	日機輸	強制解散規定	・過去の損失が資本の50%以上に達した場合等、資本が一定の条件に陥ると、法人を強制的に解散させる規定がある。	継続	・当該規制を撤廃して頂きたい。	
99. その他						
1	日機輸	急激な治安悪化	・エクアドルにおける犯罪組織の暴力拡大、治安の急激な悪化に伴い、弊社の代理店を含めたビジネスへの影響が懸念される。	新規	・ビジネス上の安全確保のため要望。	
2	日商	急激な治安悪化	・エクアドルにおける犯罪組織の暴力拡大、治安の急激な悪化に伴い、弊社の代理店を含めたビジネスへの影響が懸念される。	変更		